

県民の幸せな**みらい**、県勢発展のために皆様の声をお聞かせください

秋田県議会 会派会報

みらい

No. 8

主な内容

令和4年

9月・12月議会 要旨報告

討議資料

発行責任者／渡部 英治
編集責任者／佐藤正一郎

シバザクラ (芝桜)
(ハナツメクサ科・フロックス属)

北アメリカ原産。別名：花爪草(ハナツメクサ)。学名「Phlox」は炎のように鮮やかなことからギリシア語の「Phlogos(炎)」が語源。傾斜地や石垣など、水はけのよい場所を好みちょうど桜の後の4月～5月に草丈の低い白やピンクの花を咲かせます。

県民の幸せと県勢発展のため 本年も全力で頑張ります!



県議会 総務企画委員
秋田県監査委員

佐藤正一郎

2023年の新春を迎え、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの影響は今も続いています。皆様の健康を守り、コロナを克服して社会・経済活動が活発になるように取り組みます。特に、産業振興や福祉と教育の充実、安全で安心な社会の構築、文化活動の発展、湯沢雄勝地域のインフラ整備のため、皆様の声が県政に反映できるよう、精一杯の努力をします。

引き続き、皆様からご指導とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。

佐藤正一郎 県議会報告会

2023

新春の集いのご案内

※出席の場合は感染症予防対策のため、マスク着用と検温・手指の消毒にご協力ください。



とき 令和5年 1月22日(日) 午後2時～4時30分

ところ 巨福会館 ホール JAこまち羽後支店・2階
(羽後町西馬音内字中野19-35)

会費 2,000円 (当日、受付でいただきます)

参加申込み

どなたでも参加できますが準備の都合上、事務局 ☎ 0183-67-2559 または 090-7060-4600 へご連絡ください。

今回の補正予算は、8月の大雨による被害対策に要する経費のほか、新型コロナウイルス感染症への対応、コロナ禍における原油価格・物価高騰対策等、新秋田元気創造プランに基づく事業等について計上した。

9月補正予算の主な内容

- **災害復旧対策事業** …………… **85億 6,814万円**
 - ①国庫補助事業→被害を受けた土木施設、農業用施設の復旧を行う。
 - ②県単独事業 →被害を受けた土木施設等の復旧を行う。
- **災害査定調査事業** …………… **6億 800万円**
被害を受けた道路や河川等の公共土木施設について、災害査定申請に必要な調査を行う。
- **新型コロナウイルス感染症患者受入医療機関等支援事業** …………… **25億 6,820万円**
地域の医療提供体制の維持・確保を図るため、最前線で新型コロナウイルス感染症患者の入院受入れに対応する医療機関に応援金を支給する。
- **新 保育所等エアロゾル感染対策費補助事業** …………… **1億 6,730万円**
エアロゾル感染対策のため、高機能の空気清浄機等の購入に要する経費に対し助成する。
- **新 デジタル技術を活用した福祉相談業務支援事業** …………… **1,104万円**
新複合化相談施設における福祉相談業務のデジタル化を推進するため、音声認識システムを導入する。

令和4年度 一般会計 補正予算

218億 7,222万円
補正後の規模 **6,505億 2,407万円**

- **新 新型コロナウイルス感染症総合案内窓口設備事業** …………… **2億 775万円**
全数把握の見直しを見据えて、発生届の対象外となった陽性者に係る相談体制を整備するため、新たに新型コロナウイルス感染症に関する総合案内窓口を設置するとともに、窓口の周知啓発を強化する。
- **新 エネルギー・食料品価格高騰対応緊急助成事業** …………… **9億 660万円**
原油・原材料等の価格高騰の影響を受けている低所得世帯の負担軽減を図るため、市町村民税非課税世帯を対象に給付金等を支給する市町村に対し助成する。
- **新 県内中小企業省エネ設備更新緊急支援事業** …………… **4億 6,123万円**
原油・原材料等の価格高騰の影響を受けている県内中小企業者の負担軽減を図るため、省エネ設備への更新に要する経費に対し助成する。

9月議会 一般質問

鳥井 修 [秋田市]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策への取組について
- ◆ インバウンド需要の獲得について
- ◆ エネルギー政策について
- ◆ 賃金向上対策について
- ◆ 公立中学校部活動の地域移行について



佐藤 正一郎

[湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症への対応について
- ◆ 賃金水準の向上について
- ◆ 記録的な大雨などの災害対策について
- ◆ 畜産の生産振興について
- ◆ 水田活用の直接支払交付金について
- ◆ 湯沢高等学校の改築整備について



9月議会 総括審査

東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ 秋田内陸線の災害復旧について
- ◆ あきた芸術劇場ミルハスについて

吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ 旧統一教会及び国葬に対する知事の考えについて
- ◆ ウィズコロナ・アフターコロナにおける新型コロナウイルス感染症の後遺症対策について
- ◆ 円安下において留学する学生への支援について
- ◆ 港湾区域内における洋上風力発電の地元貢献について

決算特別委員会

令和4年
10月14日～11月2日

一般会計および
特別会計の決算について審査

副委員長 鳥井 修 [秋田市]

総括審査

吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ 全国学力・学習状況調査の事前対策に関する報道について
- ◆ 大学生等への修学支援について
- ◆ 地域スポーツクラブの運営について
- ◆ 白山山地世界自然遺産登録30周年に向けた観光客受入体制について
- ◆ 林業等の人材不足について



12月議会

令和4年・第2回定例会
11月28日～12月22日

今回の補正予算は、コロナ禍における原油価格・物価高騰対策等に要する経費のほか、新型コロナウイルス感染症への対応、新秋田元気創造プランに基づく事業、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為、国の緊急的な対応に合わせた本県の観光関連産業の支援に要する経費について計上した。

12月補正予算の主な内容

●新家電の省エネ促進生活支援事業 5億 3,984万円

電力等の価格高騰の影響を受けている世帯の負担軽減を図るため、節電効果の高い省エネ家電製品の購入経費に対し商品券やキャッシュレスポイント等を交付する。

●新保育所等物価高騰対策事業 …… 1億 1,085万円

電力・食料品等の価格高騰の影響を受けている保育所等や保護者の負担軽減を図るため、光熱費及び給食費（副食費）の高騰分に対し助成する。

●新福祉施設・医療施設物価高騰対策事業

…………… 7億 9,130万円

電力等の価格高騰の影響を受けている福祉施設・医療施設の負担軽減を図るため、光熱費の高騰分に対し助成する。

●新型コロナウイルスPCR検査等保険適用外負担費

…………… 3億 6,100万円

次の感染拡大期に備えるため、PCR検査等の患者自己負担分に対する支援経費を増額する。

●新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業

…………… 11億 1,700万円

次の感染拡大期に備えるため、自宅療養に係る医療費の患者自己負担分に対する支援経費を増額する。

令和4年度 一般会計 補正予算

92億 569万円

補正後の規模 6,597億 2,977万円

●新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス継続支援事業 …… 5億 6,000万円

新型コロナウイルス感染症の発生時においても事業所等が介護サービスを継続して提供するために必要となる経費に対し助成する。

●新新県立体育館整備事業 …… 121万円

令和10年に開館を目指す新県立体育館の施設規模や機能を検討するため、基本計画検討委員会を開催する。

●「秋田へGo!」秋田を旅しようキャンペーン事業 …… 19億 6,228万円

本県観光関連産業を支援するため、国内在住者を対象とした旅行商品や宿泊代金に対する割引を実施するとともに、県内の観光関連施設等で旅行期間中に使用できる地域限定クーポン券を発行する。

12月議会 一般質問 東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]



- ◆ 県財政の現状と今後の見通しについて
- ◆ 今議会に提案されている補正予算の内容について
- ◆ 移住・定住対策について
- ◆ コロナ後の観光振興について
- ◆ 農林業の振興について
- ◆ 教育関係の課題について

三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 保育園・幼稚園の環境改善について
- ◆ 中小・零細企業のDX推進について
- ◆ 財政の中期見直しと財政状況の情報発信について
- ◆ コメの消費拡大について

12月議会 総括審査

佐藤 正一郎

[湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ 職員の自殺について
- ◆ 物価高騰と経済対策について
- ◆ 新県立体育館整備事業について
- ◆ 空き家対策について
- ◆ 湯沢高等学校の改築について

各常任委員会 令和4年 9月議会・12月議会



土谷 勝悦 [横手市]

福祉環境委員会 (令和4年12月議会)

渡部 英治

建設委員会 (令和4年9月議会)

渡部 英治 [大仙市・仙北郡]

三浦 英一 [由利本荘市]

農林水産委員会 (令和4年12月議会)

佐藤正一郎の 県議会レポート



9月～12月議会では一般質問や予算特別委員会の総括審査、総務企画委員会で積極的に発言し、新型コロナウイルス感染症対策、災害復旧事業、職員配置と管理責任、新県立体育館の整備、湯沢高校の改築などについて議論を行いました。

◆ 一般質問（抜粋）

新型コロナウイルス感染症への対応

問 国は感染症対策と社会経済活動の両立を図ることから行動制限は行わないとした。しかし、（私も9月に感染した経験から）今までと同様に緊張感を持ち感染者の把握と医療の提供体制を維持しなければならない。

知事 24時間体制の総合案内窓口を設置し、夜間・休日でも看護師や医師が対応できる相談体制を整備する。診療・検査や後方支援の医療機関の増加に向けて協力を要請していく。検査キット配布・陽性者登録センターや無料PCR検査を当面継続する。

賃金水準の向上について

問 県内では最低賃金で働いている人はどれ位いるか。
企業の雇用確保や維持の目的で県独自の政策を立案し、最低賃金の底上げに取り組むべきではないか。

知事 秋田労働局の調査によると最低賃金の引き上げが必要となる労働者数は約2割と推計される。新たに導入した賃上げを要件とする補助制度や融資制度の利用を促進するとともに、新事業創出や業態転換の取組を支援し、企業の賃上げを後押しする。

◆ 総括審査（抜粋）

湯沢高校の改築計画

問 校舎の設計の見直しは行われたのか。同窓会などが配置についてこれほど意見を述べているケースはないことだ。年次計画を見直してもいいのではないか。

教育長 活断層や土砂災害警戒区域のことは分かっていたうえで、生徒の安全を確保できないような設計変更はできないと伝えている。要望には内容によって応えている。
実施設計の段階に入っており、計画通り進めさせていただきたい。今後ご意見があれば伺っていく。



知事 比内地鶏は地鶏のトップブランド。きりたんぽ鍋や高級鶏料理に欠かせない。一方、生産羽数は2008年をピークにほぼ半減した。マイ

佐藤 正一郎氏

（みらい、湯沢市雄勝郡）

比内地鶏振興、どう支援

ケット分析を踏まえて品質や肉質の育種目標を定め、生産や処理の体制販売網について生産者や関係者と協議を進めたい。
◆国の水田活用の直接支払交付金の見直しについて、農家が耕作放棄することのない制度となるよう働きかけてほしい。
知事 農家への調査では、見直しにより作付けをやめたり、借地を返すとした回答が大豆で3割、ソバでは6割となった。農地や産地の維持に大きな影響を及ぼしかねない。条件不利地で農地が保全される対策を講じよう、国に働きかける。

令和4年9月17日付／秋田魁新報「県議会一般質問」より

■ 県議会活動はWebからもご覧になれます

秋田県公式サイト **美の国あきたネット**
<https://www.pref.akita.lg.jp/>

→ 「秋田県議会」

「元気な秋田」を創造しよう!!

さとう正一郎ホームページ

<https://www.sho-ichiro.net/>